



# 長狭学園の教育



かしこく(勤勉)

やさしく(至誠)

逞しく(克己)

長狭大好きな子(立志)

心地よい阜月の風が校庭を吹き抜ける爽やかな季節が巡ってきました。学校は、太鼓の音が響きはじめ、5月23日(金)に予定されている運動会が間近に迫ってきたことを実感します。小学部・中学部ともに紅白にわかれての応援練習も本格的に始まりました。9年生にとっては長狭学園最後の運動会です。応援団を中心に、これまでの伝統を引き継ぐとともに、自分たちのスタイルを創り上げようと頑張る後ろ姿に、思わず「頑張れ!!」の声をかけたくなりました。また、各学年等の練習も始まり、日常とは違った変則的な日課となっています。本番が近づくにつれ、子どもたちの



【団旗を持つての入場行進練習】



【小学部 結団式】

気持ちも入ってくると思いますが、水分補給や休息時間を十分に取ることなど、児童生徒の健康管理にも十分に配慮しながら当日を迎えたいと考えます。また、各ご家庭におかれましても、十分な睡眠と食事など、子どもたちの体の状況をよく見ていただき、思い出に残る運動会となるよう、ご支援下さいますよう、よろしくお願い致します。

なお、今年のスローガンは「咲かせ燃える友情優勝の華」です。紅白ともに優勝を目指す中で、大輪の友情の華を咲かせてほしいと願っています。運動会当時は、沢山の保護者・ご家族の方にご来校いただき、子どもたちの頑張りに大きな声援をお願いできればと思います。よろしくお願い致します。

## 『五月晴れの中での田植え体験(5年生)』

去る5月8日(木)、ボランティアコーディネーターの庄司さんを中心とする学校支援ボランティアの方々の協力により、5年生が田植え体験を実施しました。これは、地場産業である米作りに関心や理解を深めることで、勤労の尊さや収穫の喜びを味わい、ふるさと長狭を愛する心を育てることを目的としています。田植えを実施した場所は、みんなみの里の裏側にあたる三浦様耕作の水田(田植え



に先立って行った種まきに引き続き、米農家の三浦様にお貸しいただき、今回の田植えを実施することができました。)5年生児童の約半数が田植え体験があると答えていましたが、多くの児童は、こわごわ水田に入り、身動きの自由に取れない中、ボランティアの方々の指導により、黙々と稲を植えました。中には、尻もちをつく児童もおり、笑顔あふれる田植えとなりました。子どもたちの豊かな体験を支えて下さいましたボランティアの皆様、三浦様、ありがとうございました。

